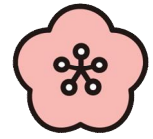


渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第9週（2025年2月24日～2025年3月2日）

令和7年3月6日

- ★インフルエンザについては、A型の報告が大半を占め、B型の報告もみられます。
- ★インフルエンザの報告は、継続しています。（今週：4.50、先週：4.17）
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、継続しています。（今週：5.50、先週：7.33）
- ★感染性胃腸炎の報告は、増加しています。（今週：11.25、先週：8.75）



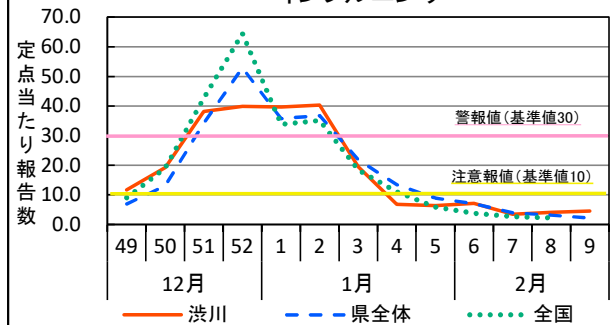
全数報告疾患

報告なし

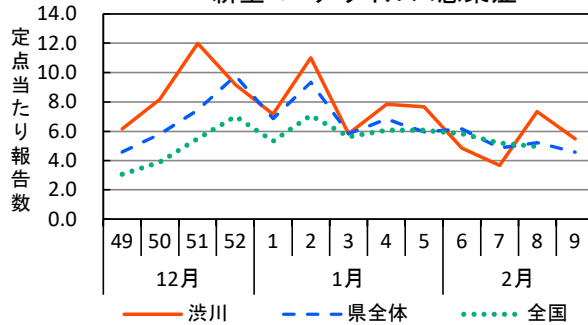
水痘（水ぼうそう）にご注意ください。

水痘は、水痘・带状疱疹ウイルスの初感染によって発症する感染症で、冬から春に増加します。主な症状は発熱とかゆみを伴う発しんです。感染力が非常に強く、飛沫感染・空気感染・接触感染で広がります。予防にはワクチン接種が有効です。1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。忘れずに定期予防接種を受けましょう。

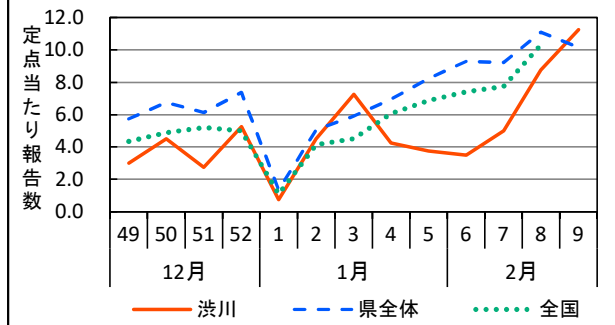
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



感染性胃腸炎



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	4.50	2.18	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	5.50	4.58	流行性角結膜炎	-	0.21
R S ウイルス感染症	2.00	1.51	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	0.50	0.17	疾病名	定点当たり報告数	
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.72		渋川	県全体
感染性胃腸炎	11.25	10.15	細菌性髄膜炎	-	-
水痘	0.25	0.51	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	-	0.06	マイコプラズマ肺炎	-	0.44
伝染性紅斑	0.25	0.68	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.50	0.34	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	インフルエンザ（入院患者）	-	0.78
流行性耳下腺炎	-	0.08	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	2.00	6.89

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL : 0279-22-4166